

大洲市教育委員会10月定例会会議録

1 開催の日時及び場所

平成23年10月25日(火) 午前9時00分

大洲市民会館 1階 第2会議室

2 教育委員定数 5人

3 出席委員

委員長 兵頭 史彦

委員長職務代理者 片山 政治

委員 西山 千春

委員 稲田 秀一

教育長 叶本 正

4 会議に出席した公務員の職氏名

教育部長 二宮 隆久

教育総務課長 井上 徹

学校教育課長 横田 宏

生涯学習課長 新野 武男

大洲学校給食センター所長 矢野 文康

生涯学習課主幹 林田 稔徳

教育総務課長補佐 久保 明敬

教育総務課長補佐 山下 和広

教育総務課主査 西田 ゆかり

5 開会宣言

委員長 只今から、大洲市教育委員会「10月定例会」を開会いたします。

[午前9時00分 開会]

6 前回会議録の承認

委員長 まず始めに、「前回会議録の承認」についてお諮りいたします。去る、9月26日開催の9月定例会の会議録につきましては、すでに事務局から各委員に原案が提示されております。

この原案に対しまして、質疑・意見はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり。]

委員長 特に、質疑・意見もありませんので、前回会議録につきましては、原案のとおり承認することにいたします。

7 教育長一般報告

委員長 次に、「教育長一般報告」に移ります。各所属長より順次報告をお願いします。

[各所属長、順次、「教育長一般報告」を行う。]

委員長 只今の「教育長一般報告」について、質疑・意見等はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり。]

委員長 以上で、「教育長一般報告」を終わります。

8 議 事

委員長 それでは、これより議事に入ります。

今月は、「議案」、「報告」いずれもありませんので、「その他」について、まず、各委員さん方、何かありませんか。

委員長職務代理者 新学校給食センターの協議が進んでいるようであるが、次の点について伺いたい。

まず、新施設の職員体制について、民間事業者の提案では、栄養士等を配置するとされているが、現在の県職員である栄養士や所長等の市職員はどのような配置になるのか。

次に、給食の献立は、どちらが主に行うのか。

また、給食の食材の調達について、以前の口蹄疫や鳥インフルエンザの問題、最近では、福島原発の放射能事故があり、SPCが食材の調達を行うとすれば、そのようなケースで教育委員会としてSPC側に指示・指導ができるのか。

最後に、地産地消の関係であるが、目標を達成するためには業者任せでよいのか、以上について伺いたい。

教育総務課長補佐 職員のうち、市職員につきましては、人事秘書課協議は行っておりませんが、所長1人、事務職員1人が配置される見込みです。県の職員である栄養教諭、学校栄養職員につきましては、県の人事によりますが、来年2学期からの供用開始となりますので、途中は、3人体制になる可能性もあります。

次に、SPCからは、栄養士2人を配置するとの提案をいただいています。現在のSPCとの協議は、設計・建設の分野が主なものであり、今後、運營業務の中身についても協議を進めて行く予定です。献立作成、食材調達は、市の方で行いますが、現在、栄養士が実施している献立作成業務の詳細についてとりまとめを行い、これをもとに関連する部分について、市とSPCの業務分担を細かいところまで決めていきたいと考えています。

その他、SPCから、現在、大洲と肱川のセンターに勤務されている方については、優先的に採用するとの話をいただいています。年内には、募集要項等が明確になるものと考えています。

学校給食センター所長 食材の発注は、市が行います。また、その検収についても市が行い、SPCはその補助を行うこととなります。

現在の食材の発注状況は、委員さんの言われた関係で、野菜・肉類の地域制限を設けています。

肉については、まず、県内、次に、四国内、九州までということで発注しており、大洲センターには、ほぼ県内産が入っていますが、若干割高になっています。

野菜についても、8月10日以降、自主規制を行っています。新潟、長野、山梨、静岡から北、青森までの間の規制をしています。文部科学省がこの辺りの放射能の測定をしていますが、青森、岩手、長野、山梨、静岡の結果が出ておらず、あと1・2か月で出てくる見込みです。

この結果によって、自主規制の範囲を検討することになります。

次に、地産地消については、10月から「愛たい菜」からの納入実験を行っています。これまでは、野菜については農協の市場が中心でありました。

地元農産物の使用率については、昨年度が29.5%、今年度1学期終了時点で、43%まで上昇しましたが、7月頃から端境期になり、大洲を含めて県内産が納入されない状況が続いています。やっと先日から、大洲産のキャベツが入ってくるようになり、この先、玉ねぎも大洲産が入る予定となっています。さらに、じゃがいもも若干、大洲産が入ってくる予定であり、現在、38%程度の地元農産物の使用率も、年度末には、40%台の半ばまで行くのではないかと考えています。

委員長 次に、事務局はありませんか。

[教育総務課長、「大洲市小学校統廃合校名検討委員会設置要綱」及び「大洲市学校給食センター新築工事基本設計」について、生涯学習課長、「平野公民館平地上分館の整備についての要望書」について説明する。]

委員長 只今、事務局より説明がありましたが、何か質疑・意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり。〕

委員長 それでは次に、次回の「11月定例会」の開催日程についてお諮りします。事務局の原案がありましたら説明願います。

[教育総務課長、「原案」について説明する。]

委員長 只今、事務局より説明がありましたが、委員の皆さんのご都合はいかがでしょうか。

〔全委員、原案了承する。〕

委員長 それでは、次回の「11月定例会」は、11月30日（水）の午後4時から、市民会館2階中ホールにおいて、開催することにいたします。

9 閉会宣言

委員長 以上で、本日の議事はすべて終了いたしましたので、これをもって本日の定例会を閉会することにいたします。

[午前9時36分 閉会]

上記会議の顛末を記録して、その相違なきことを証するためここに署名する

委 員 長

委 員 長
職務代理者

委 員

委 員

上記、記録責任者